

グリーンイノベーションを目指した研究開発

平成22年度予算案：9,767百万円
 (平成21年度予算額：3,655百万円)
 運営費交付金中の推計値を含む

低炭素社会づくりに向けた社会システム変革へ

緩和技術の社会への普及

気候変動適応型社会の実現

フィールド実証戦略

○低炭素技術のフィールド実証研究

◆気候変動に対応した新たな社会の創出に向けた社会システムの改革プログラム
 500百万円(新規)

関係府省、地方自治体等との幅広い連携

外交戦略

国際協力・科学技術外交

○国連気候変動枠組条約/IPCC/GEOSS等への貢献
 ○途上国支援、人材育成

適応戦略

温暖化に伴う環境変化による影響に適応するための研究

◆気候変動適応戦略イニシアチブ等
 3,158百万円(2,316百万円)

○気候変動予測やデータ統合の技術を共通プラットフォームとして推進

地球シミュレータ データ統合・解析システム

地球観測戦略の成果を十全に活用

緩和戦略

温室効果ガスの削減に寄与する革新的環境技術

◆先端的低炭素化技術開発等
 5,809百万円(1,339百万円)

○中長期的なエネルギー技術の研究開発を推進

基礎研究戦略(JST戦略的創造研究推進事業等)の成果を十全に活用

次世代色素増感型太陽電池
 超伝導送電システム
 次世代高性能蓄電池
 超耐熱合金部材開発

低炭素社会づくり研究開発戦略本部

戦略全体を統括(研究開発の優先順位付け)

専門的助言

低炭素社会づくり研究開発戦略推進委員会

大学、研究開発独法の研究開発力の総力を結集

総合戦略

○新技術の実現可能性(見通し/時期等)に関する調査分析

◆低炭素社会実現のための社会シナリオ研究
 300百万円(新規)

◇JST低炭素社会戦略センターの設置

○国民の効用や生活様式の変化も勘案した、技術の社会導入・普及可能性の調査分析

○新技術の社会全体に与える影響等の調査分析